

受講無料

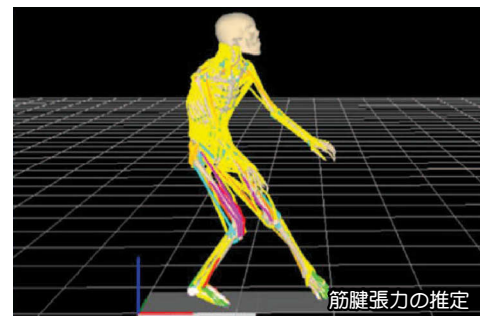
モーションキャプチャー 解析技術

モーションキャプチャーは、現実の人や物体の動きをデジタルデータとして記録する技術です。近年、医療、スポーツ、映画やアニメーション等のエンターテインメント、ゲームなどの各分野で盛んに利用されており、鶴岡高専でもスポーツの動作解析の研究に利用しています。また、計測の対象は人の動きに限らず、機械やロボットの動作検証など産業分野でも活用されています。

この講座では、モーションキャプチャーシステムの測定原理を概説し、バイオメカニクス、トラッキングシステムなどの応用事例を紹介します。さらに、モーションキャプチャーの実演を行い、実際にどのようにデータを取得し利用されているかを学びます。



モーションキャプチャーによる測定



筋腱張力の推定

バレーボールの動作解析

受講者募集

日時 2016年 1月25日(月) 13:30~18:00 (4.5時間)

会場 鶴岡工業高等専門学校 地域連携センター

講師 鶴岡高専 創造工学科 情報コース 准教授 三村 泰成 氏

内容

- ・モーションキャプチャーシステムの測定原理の概説
- ・バイオメカニクスの応用事例, その他の応用事例
- ・モーションキャプチャーの実施手順 (MotionAnalysis社 Raptor-E 7カメラシステム)
 - ― 被験者にマーカー(測定点)を取り付けて実際に測定を行う

定員 5名 (希望者が定員を越える場合は、1社からの参加人数を制限させていただくことがあります。)

申込み 裏面の受講申込用紙によりFAXで下記あてにお送りください。

受講される方には受講通知により集合場所等を詳しくご案内します。



屋外での計測も可能なカメラ
Raptor-E

主催/鶴岡高専技術振興会 共催/国立高専機構鶴岡高専地域連携センター 後援/(公財)庄内地域産業振興センター

お申込み
問合せ先

鶴岡高専技術振興会

事務局/公益財団法人 庄内地域産業振興センター内

〒997-0015 鶴岡市末広町3番1号 マリカ東館3階 TEL.0235-23-2200 FAX.0235-23-3615
WEBサイト http://www.shonai-sansin.or.jp//tsuruokakousen_info/